

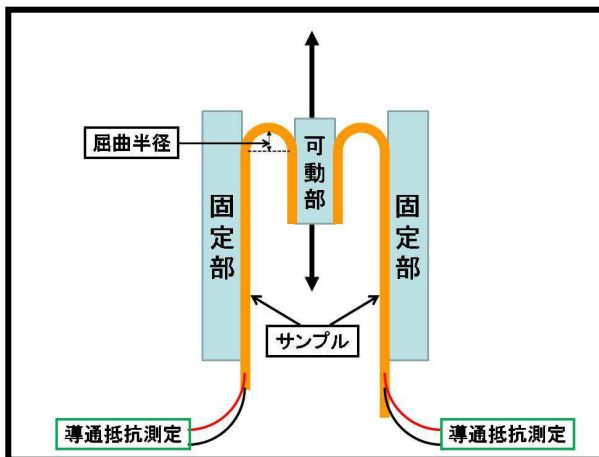
## フレキシブルプリント配線板 耐屈曲性・耐折性試験

フレキシブルプリント配線板およびその基材は使用用途により、フレキシブル特有の耐柔軟性が求められています。フレキシブルプリント配線板用ベース等各種材料、フレキシブルプリント配線板の耐柔軟性試験はフレキシ基板の重要な試験です。

耐柔軟性試験の代表的な試験方法は耐屈曲性、耐折性試験があります。

フレキシブルプリント配線板の耐屈曲性、耐折性試験方法はJIS C 5016に、フレキシブルプリント配線板用銅張積層板の耐折性試験方法はJIS C 6471に規定されています。

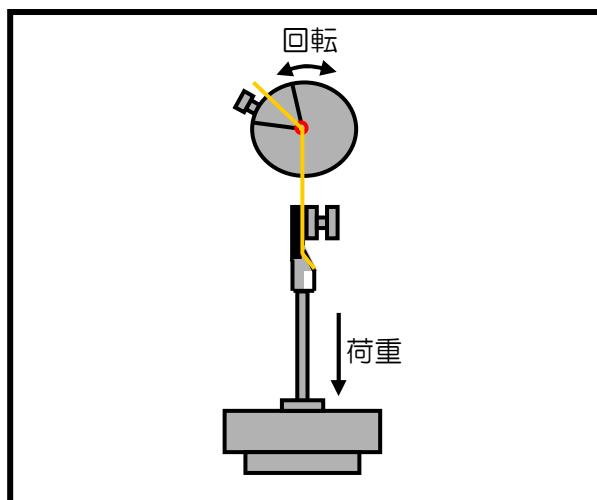
### 屈曲性試験



#### 基本スペック

ストローク長: 5mm~30mm  
 屈曲半径: 0.5mm~2.5mm  
 屈曲速度: 100~3,000 回/分  
 試験条件: -20°C~90°C

### 耐折性試験



#### 基本スペック

屈曲半径: 0.2R, 0.38R, 2R  
 引張荷重: 200g~1,000g  
 回転速度: 10, 50, 100, 175rpm

お問い合わせ先

**Chemitox**

株式会社ケミトックス

URL: <http://www.chemitox.co.jp>

東京本社/〒145-0064 東京都大田区上池台 1-14-18

Tel: 03-3727-7111/Fax: 03-3728-1710

電子回路安全・信頼性技術部

渡邊 (h-watanabe@chemitox.co.jp)